



12月24(金)

いきいきサロンみらい 第21回を参加者15名に限定し開催いたしました。



認知症予防について

グループホームみらいの紹介がありました。認知症の方が施設の中でも地域での暮らしを忘れずに生活できるよう支援を行っています。

コグニサイズの復習では、歌を歌いながらの指体操など2つの事を同時に行うことが脳への刺激にととても良いそうです！

① グループホームとは

平成29年12月1日開設
1ユニット9名×2

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)とは、9名のご利用者が共同生活をしながら認知症の改善を図る施設です。

認知症の症状をもつ高齢者が、近隣の皆様とか関わりながら共同生活を行う地域密着型の介護施設で、食事の支度や掃除、洗濯などを利用者スタッフが協力して行い、残存機能を活用して認知症の改善を図ることを目的としています。

② ご利用の対象となる方

- ・ 要支援2 ・ 要介護1以上の認定を受けている方
- ・ 認知症のある方で集団生活が可能なる方
- ・ 常時、医療が必要でない方
- ・ 宇佐市在住の方

ミニ門松作り

門松は年神様が家へ尋ね入る際の目印だとされています。松、竹、梅の3つの縁起物が用いられます。牛乳パックや折り紙を使ったミニ門松作りでは参加者が思い思いに飾りつけを楽しんでいました。



1月14日(金)以降の開催について
大分県下での感染拡大により、**当面中止**とさせていただきます



みんなでフレイル予防！ 今後は感染状況をみながら開催致します